

**東部地区 東山部落**

◆部落長 / 高橋 正章

●世帯数 / 49戸

町の南東の玄関口に位置する地域で、以前から花植えなど美化活動にも積極的。サロン活動は部落の高齢者組織「あけぼの会」を基盤として平成15年度より活動している。5年前のワークショップでは、地元高齢者の趣味や生きがいとなっているものを引き出し、野菜づくりを実益につなげていく仕組みや巾着袋の実用化を手掛けるなど、前向きな話し合いが行われました。みなさん5年前と変わらず、頼もしさで力強さで溢れる集落です



5年前の目標	現状と課題	今後の目標
<b>□ 農作物の活用 / 特色ある農作物の栽培</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が作る野菜などを多くの人に購入してもらおうための仕組みとして直売所を作りたい。(余剰野菜を商品化)</li> <li>・東山工業団地にお勤めの方へ販売できる仕組みを考えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農作物の販売については、あけぼの会を母体に4年前「ふれあい農園」という有志の組織を作って、しらすぎ荘や物産館、部落の個人販売を行っており売り上げも順調。みんなで温泉旅行に行っていて楽しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元のイベントに積極的に出店する。(軽トラ市、定期市)</li> </ul>
<b>□ オンリーワンの巾着と和装サロン</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・巾着の活用価値を見直し、地元での販売につなげよう。</li> <li>・袖を通すことが無くなった和服を着てみんなが定期的に集まろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真がいい思い出になっている。</li> <li>・巾着づくりも高齢のためそれほど取り組んでいない。みんなが関心を持ってくれるだけでうれしい。</li> <li>・新たなモノづくりにチャレンジしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和服着用サロンも良いが、和服を着て農作物の販売するのも面白い。</li> </ul>
<b>□ 東山の魅力を発信し地域の活性化を</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の地域と積極的に交流してみよう。</li> <li>・全国の東山を検索し、田舎暮らしを希望する若者(お嫁さん)を呼び込もう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あけぼの会のメンバーの一部で東山工業団地の一角に「芝桜」を植樹。県みどり推進機構の助成を受けることができた。山形新聞にも掲載され手入れにも力が入る。(花見のスポットとして多くの方が見に来てくれる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会津の東山温泉と農作物を通じた交流を進めてみる。(まずは、ふれあい農園のメンバーで泊まりに行こう)</li> </ul>